



# かがやき

山形市立第一小学校  
学校だより 第2号  
R1.5.22発行  
校長：田所 昭裕  
児童数 237名  
(5月10日現在)

## 「正々堂々、力と力のぶつかり合い！」

山形市立第一小学校 令和元年度（創立130周年記念） 相撲大会開催



5月18日（土）、さわやかな青空のもと、グラウンドにふれ太鼓が鳴り響きました。拍子木の音に合わせた呼び出しの口上で「山形市立第一小学校 令和元年度 創立130周年記念場所千秋楽」は始まりました。

西方・東方に分かれた子どもたちは、相手とがっぶり組んで押し合いました。力と力のぶつかり合いです。土俵際での攻防もとても見応えがあり、最後の最後まで手に汗を握る試合が続きました。

両横綱の土俵入りはとても力強く、会場からは「よいしょ！」の大きな歓声が挙がりました。まわしを締めた高学年男子の土俵入りも、大会に花を添えました。また、閉会の儀での弓取り式は、とても凜として美しかったです。

対抗戦の結果は僅差で西方白組の優勝となりましたが、全力を出して戦った子どもたちの表情には、やりきった満足感があふれていました。

今では、本当に珍しくなった小学校でのすもう大会、正々堂々と力を出し切って戦う子どもたちの姿や、試合の前後にしっかりと礼をして相手を敬う姿に、確かな子どもたちの成長を見て取ることができました。第一小学校のすもう大会には、伝統的教育精神がしっかり根付いていることを、改めて実感した一日でした。

早朝よりたくさんの応援をいただき、ありがとうございました。



※6年生の子どもたちは、9月の修学旅行で東京・両国国技館で行われる本場所を観戦する予定です。

# 「元気にあいさつ！」

～あいさつで深める家庭・学校・地域の絆～

平成31年(令和元年)度 奨学会基本コンセプト



4月27日(土)には、今年度の奨学会総会が開催されました。

総会の中で、中村会長より今年度の基本方針が示され承認されました。これまでの家庭・学校・地域が一体となった取り組みを継承しながら、今年度は特に元気なあいさつを通してみんなの絆を一層深めていこうという内容でした。あいさつについては、子どもたちのおもだか児童会総会の中でも重点に挙げられ、「全校生が明るく笑顔であいさつができるようにしよう。」と話し合っていたところです。大人も子どもも一丸となって取り組みを進めながら、「いつも、子どもが元気に大人にあいさつし、大人は子どもを優しく見守り、支え、助ける。」そんな温かい地域社会を、共にめざして参りましょう。

## 「リサイクル活動を当たり前に！」

### 【第1回エコデーの取り組みから】



5月10日(金)は、今年度最初のエコデーでした。奨学会生活部の皆様のお力を借りながら、ライフクリーン委員会の子もたちが中心となって一生懸命に回収作業を行いました。

自宅から持ってきた牛乳パックやアルミ缶などを渡す子どもたちも、それを受け取り回収する子どもたちも、何だかとても自然体で、リサイクル活動がしっかり定着していることが

伺えました。今年度も8回の開催予定で、次回は6月7日(金)になります。

### 【いつでも相談し合える関係づくりを】

連休明けの5月7日(火)から14日(火)まで、新たな担任になった方や希望された方を対象に家庭訪問を実施しました。自宅の場所を確認させていただくことも目的の一つですが、それ以上に気になることがあったらいつでも連絡を取り合える関係をつくっていきたいとの思いがあってのこの時期の実施です。お子さんのすこやかな成長のために、がんばりどころを共有し同じ視点で支援していきたいと考えておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

また、すでにご案内のとおり、本校では毎月第4金曜日に「ハートルームの日」を設定しています。ぜひ、こちらの教育相談もご活用ください。

※次回は、5月24日(金)になります。

☆第一小学校では、5月から9月いっぱいの予定で  
クールビス対応を実践しております。ご承知置きください。